

白神荘

〒036-1411 中津軽郡西目屋村大字田代字稲元143番地2

TEL 0172-85-3123

第二十一回白神夏祭り

七月三十日(土)西目屋村中央公民館駐車場にて、毎年恒例の白神夏祭りを開催しました。

毎日、何度も天気予報を確認しながら、準備を進め、当日弘前市内はゲリラ豪雨に見舞われる中でも、西目屋村は快晴でした。

アイス、金魚すくい、そば、チョコバナナなどの模擬店も好評で、最初に売り切れたのは昨年に引き続き、光るおもちゃでした。

アトラクションでは、ライスボールのライブや、三味線や登山囃子の演奏も祭りを盛り上げていました。特別ゲストに、AOMORI花嵐桜組が登場し「津軽ダム」をテーマにした演舞が披露され、会場は迫力ある美しさと熱気に包まれました。

祭りの最後には、千六百発の花火が打ち上げられ、西目屋の夜空を彩っていました。



東目屋中学校

福祉体験



六月二十九、三十日の二日間、東目屋中学校の三年生四名が、福祉体験ボランティアに来ました。

職員と一緒に、園内の掃除やシツ交換、余暇活動を行い、利用者様と交流してもらいました。

学生さんからは、「福祉について貴重な体験ができました」「皆さんの笑顔から元気をたくさんもらいました」「不安でいっぱいだったけど温かく迎え入れてくれてうれしかったです」とコメントをいただきました。

フェルトで簡単!花づくり

半分に折ったフェルトに切り目を入れます。

クルクル巻いて、木工用ボンドで止めるだけで、かわいい紫陽花の完成です。「次はどの色で作ろうかな」と会話を弾ませ楽しんでいきます。



白神荘の居室の名前

施設見学に来る方から、白神荘の居室は何に因んだ名前ですか?という質問をされることがあります

特別養護老人ホーム三和園の大井千前園長が、自然豊かな西目屋村に馴染みの深い、白神山地に生息する鳥や植物の名前を選んだそうです。

「あすまぎく」「いわうめ」「うちようらん」「えびね」「おきなぐさ」と植物の名が並び、「あねはづる」「いわつばめ」「うぐいす」「えぞびだき」「おおるり」と、鳥の名前が五十音順になっていきます。

聞き慣れない名前が多く、調べてみるのも面白いかもしれませぬ。

